

# イチオシ!

## M OVIE

### 『パチャママの贈りもの』

南米ボリビアのウユニ塩湖。ここで父親と塩を採集している少年コンドリが、生まれて初めて山間の村々に塩を運ぶ“塩キャラバン”の旅に出る。3カ月にわたる旅でコンドリが出会うのは……。ニューヨーク在住の松下俊文監督が、2001年の同時多発テロをきっかけに6年の歳月をかけて撮影したこの長編映画。「パチャママ」とは、アンデス先住民の言葉で「母なる大地」。すべての生命はパチャママから生まれ、再びパチャママへ戻っていくと考えられている。暮らしは貧しいが、パチャママから与えられる恵みに感謝し、自然とともに笑顔で生きる人々。その姿からは、現代社会が忘れていた人間が本来あるべき姿が見えてくるようでもある。



©Dolphin Productions

2009年/日本・アメリカ・ボリビア合作/102分  
監督：松下俊文  
製作：ドルフィンプロダクション  
公開：12月19日(土)より渋谷ユーロスペースほか、全国順次公開  
URL：<http://www.pachamama-movie.com/>

## E VENT

### JICA地球ひろば企画展 “マネー、マネー、マネー [世界経済の格差とバランス]”

世界金融市場の混乱で貧富の格差がますます広がっている今、開発途上国の貧困問題を“体験”を通して考える企画展。世界は勝ち組と負け組の二者択一なのか、すべての人が豊かになることは不可能なのか。12月9日(水)にはJICA国際協力専門員・大塚二郎氏が「開発途上国と金融バブル」をテーマに、1月27日(水)には国連人口基金東京事務所長・池上清子氏が「経済危機とお母さんの命」をテーマにセミナーも開催予定。

会期：2009年12月1日(火)～2010年2月28日(日)  
会場：JICA地球ひろば(東京都渋谷区)  
開館時間：10時～20時(土・日・祝日は18時まで)、月曜・年末年始休館  
料金：無料  
問：地球案内デスク 0120-767278  
<http://www.jica.go.jp/hiroba/>

## B OOK

### 『世界へ翔ぶ 国連機関をめざすあなたへ』

世界保健機関(WHO)に勤務し、現在は大学教員として世界で活躍する若者の育成に情熱を注いでいる著者が、自らの経験をもとに国連職員になるための方法を指南する一冊。突然の解雇通告が日常茶飯事の国連機関で、著者はどのように仕事に取り組んできたのか。また難関を突破し、厳しい環境で任務を遂行するために求められる適性や心構えをアドバイスしている。WHOがどのようにエイズ対策のプログラムを立ち上げ、実践していったかについても書かれており、WHOを知る教科書としても役立つ。



この本を  
1人の方に  
プレゼント  
詳細は  
38ページへ

玉城英彦 著  
彩流社  
1,890円(税込)

## B OOK

### 『世界を変えるデザイン ものづくりには夢がある』

開発途上国の人々に必要なのは、生活を改善するための「もの(製品)」である。そして役立つ「もの」を作るためには優れた「デザイン」が欠かせない。そう考えた著者が、「もの」が世界を変えるという信念のもと、ものづくりに取り組むデザイナーや建築家、エンジニア、起業家たちの作品を集めたのが本書。どんな水でも飲み水に変えられる携帯用浄水器、水を転がして運ぶことで水くみが楽になる筒型容器など、掲載された多くの事例からデザインが持つ問題解決の可能性に驚かされる。

この本を  
1人の方に  
プレゼント  
詳細は  
38ページへ

シンシア・スミス 編  
植屋詩野 監訳 / 北村陽子 訳  
英治出版  
2,100円(税込)

